

# 觀光客ニーズ調査委託業務

## 報告書

令和 6 年 (2024 年) 3 月  
株式会社しがぎん経済文化センター



# 目次

1. 調査の概要	1
(1) 業務の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 報告書について	2
2. アンケート調査	3
(1) ご自身について	3
(2) 旅行全体に対する意識の変化について（複数回答）	6
(3) 本日の旅行について	8
3. まとめ	31
(1) 観光入込客数・観光消費額	31
(2) 総括	31



## 1. 調査の概要

### (1) 業務の目的

本業務は、「第六次栗東市総合計画後期基本計画」に基づく観光振興計画「第二期栗東市観光振興ビジョン」策定に向けた調査事業として実施するものであり、観光客の満足度やニーズ等、観光客の動向の現状を把握・整理することを目的としている。

### (2) 調査の概要

- ・調査対象者：栗東市内の観光施設に訪れる観光客(対象者の居住地は市内・市外を問わない)
- ・回答者数：500人(We b回答262人、対面回答238人)
- ・調査方法：チラシを活用したWe bアンケート調査  
および市内観光施設での対面によるアンケート調査

#### ※チラシ設置先(市内10か所)

- ・ART RITS HOTEL(アートリツツホテル)
- ・旧和中散本舗
- ・KONZEかもしかキャンピングヴィレッジ
- ・JAレーク滋賀 田舎の元気や
- ・大宝神社
- ・ホテルルートイン草津栗東 -栗東インター国道1号-
- ・道の駅アグリの郷栗東
- ・道の駅こんぜの里りっとう
- ・栗東観光案内所(JR手原駅)
- ・栗東芸術文化会館さきら

(五十音順)

#### ※対面アンケート実施先(市内4か所)

- ・JAレーク滋賀 田舎の元気や
- ・道の駅アグリの郷栗東
- ・道の駅こんぜの里りっとう
- ・栗東芸術文化会館さきら

(五十音順)

- ・調査期間：令和5年10月12日(木)～11月30日(木)

## Webアンケートに使用したチラシ



## Webアンケート画面

### (3) 報告書について

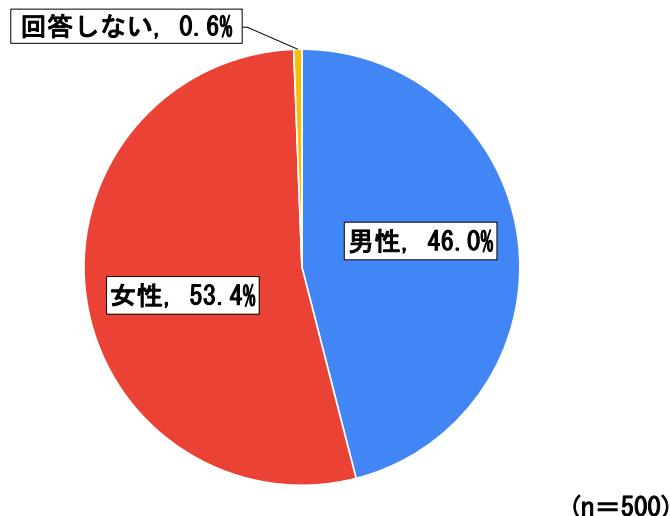
- ・基数とすべき回答数の実数は、図表中に「 $n = \bullet$ 」として記載し、この基数を 100% として比率を算出している。
- ・比率は百分率で記載し、小数点第 2 位を四捨五入して算出したため、比率の合計が 100% にならないことがある。
- ・比率は、質問の回答者数を基数として算出しており、設問の選択肢の複数回答を認めている場合、比率の合計が 100% を超えることがある。
- ・本文や図表中の選択肢の表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化することがある。

## 2. アンケート調査

### (1) ご自身について

#### ①性別

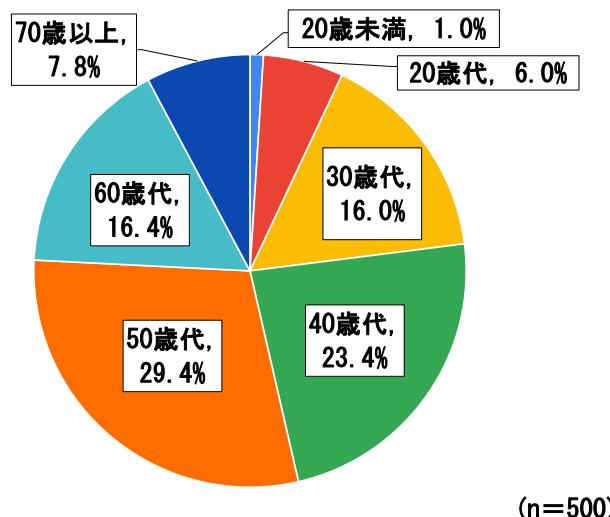
- 性別は、「男性」(46.0%)、「女性」(53.4%) がおおよそ半分の比率となった。



	男性	女性	回答しない	合計
回答数	230	267	3	500
割合	46.0%	53.4%	0.6%	100.0%

#### ②年代

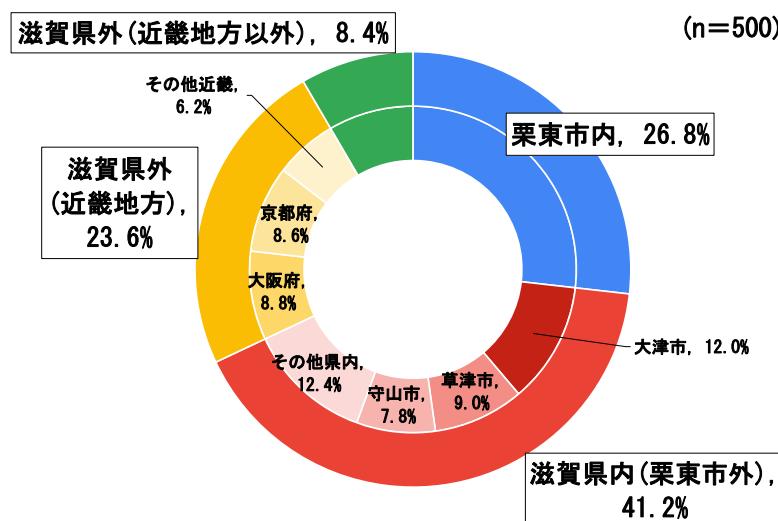
- 年代は、「50歳代」が全体の3割(29.4%)を占めたのに対し、「20歳未満」(1.0%)、「20歳代」(6.0%)、「70歳以上」(7.8%) はそれぞれ1割未満だった。



	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
回答数	5	30	80	117	147	82	39	500
割合	1.0%	6.0%	16.0%	23.4%	29.4%	16.4%	7.8%	100.0%

### ③居住地

- 居住地は、「栗東市内」が3割弱（26.8%）を占めたが、人口の多い隣接市である「大津市」（12.0%）や「草津市」（9.0%）、近隣都市圏である「大阪府」（8.8%）や「京都府」（8.6%）などもそれぞれ1割程度あり、市外から多くの観光客が来ているとみられる。全体では、「滋賀県内（栗東市外）」が4割強（41.2%）、「滋賀県外」が3割強（32.0%）。
- 「滋賀県内（栗東市外）」（206人）の内訳をみると、「大津市」や「草津市」「守山市」などが多く、この3市で7割（69.9%、144人）を占めた。
- 「滋賀県外」（160人）の内訳をみると、「近畿地方」の府県で7割強（73.8%、118人）を占めた。



	栗東市内	滋賀県内 (栗東市外)				
		大津市	草津市	守山市	その他県内 (※1)	小計
回答数	134	60	45	39	62	206
割合	26.8%	12.0%	9.0%	7.8%	12.4%	41.2%

	滋賀県外					合計	
	近畿地方				近畿地方 以外 (※3)		
	大阪府	京都府	その他近畿 (※2)	小計			
回答数	44	43	31	118	42	160	
割合	8.8%	8.6%	6.2%	23.6%	8.4%	32.0%	
						500	
						100.0%	

※1：「その他県内」の内訳

湖南市 14 人、甲賀市 11 人、近江八幡市 9 人、野洲市 9 人、東近江市 5 人、日野町 4 人、長浜市 3 人、彦根市 2 人、竜王町 2 人、愛荘町 2 人、豊郷町 1 人

※2：「その他近畿」の内訳

兵庫県 18 人、三重県 7 人、奈良県 5 人、和歌山県 1 人

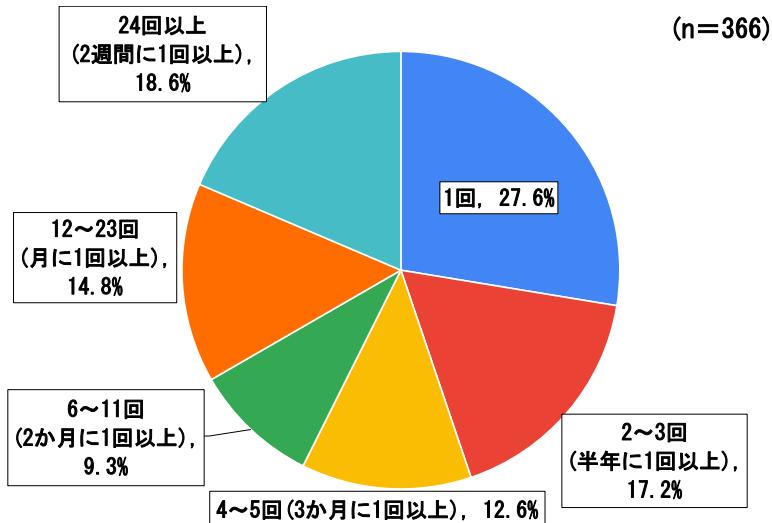
※3：「近畿地方以外」の内訳

愛知県 10 人、東京都 9 人、神奈川県 4 人、石川県 3 人、岐阜県 3 人、埼玉県 2 人、岡山県 2 人、岩手県 1 人、

福島県 1 人、茨城県 1 人、新潟県 1 人、福井県 1 人、栃木県 1 人、静岡県 1 人、高知県 1 人、佐賀県 1 人

#### ④ 1年以内の栗東市への訪問回数

- 1年以内の栗東市への訪問回数は、「1回」が3割弱（27.6%）で最も高く、次いで「24回以上（2週間に1回以上）」（18.6%）、「2～3回（半年に1回以上）」（17.2%）、「12～23回（月に1回以上）」（14.8%）の順となった。



	1回	2～3回 (半年に1回以上)	4～5回 (3か月に1回以上)	6～11回 (2か月に1回以上)	12～23回 (月に1回以上)	24回以上 (2週間に1回以上)	合計
回答数	101	63	46	34	54	68	366
割合	27.6%	17.2%	12.6%	9.3%	14.8%	18.6%	100.0%

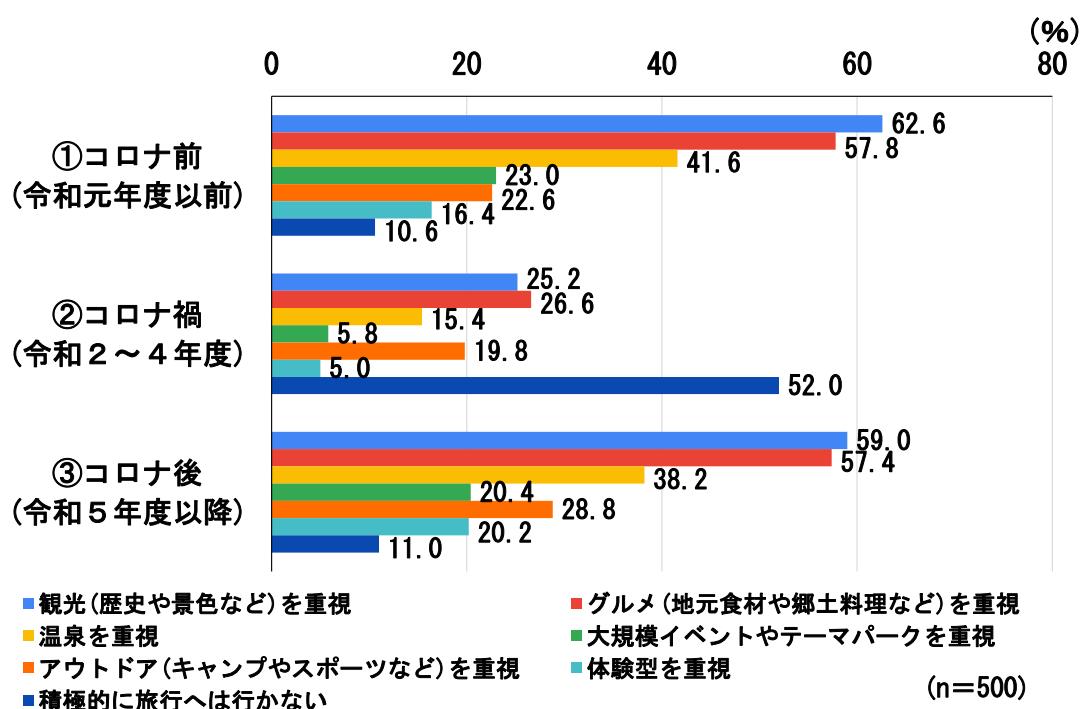
- 1年以内の栗東市への訪問回数を居住地別にみると、「滋賀県内（栗東市外）」は訪問回数が多い傾向にあり、特に「守山市」では「24回以上（2週間に1回以上）」が過半数を超えた（56.4%）。「滋賀県外」ではほとんどの居住地で「1回」が過半数を超えたが、「京都府」については「4～5回（3か月に1回以上）」が23.3%となり、他の居住地よりも割合が高くなっている。

		1回	2～3回 (半年に1回以上)	4～5回 (3か月に1回以上)	6～11回 (2か月に1回以上)	12～23回 (月に1回以上)	24回以上 (2週間に1回以上)
滋賀県内 (栗東市外)	大津市	16.7%	16.7%	21.7%	6.7%	18.3%	20.0%
	草津市	0.0%	8.9%	8.9%	22.2%	33.3%	26.7%
	守山市	0.0%	5.1%	7.7%	12.8%	17.9%	56.4%
	その他県内	9.7%	16.1%	17.7%	8.1%	19.4%	29.0%
	小計	6.9%	11.1%	13.9%	13.2%	22.9%	31.9%
滋賀県外	大阪府	56.8%	25.0%	4.5%	6.8%	6.8%	0.0%
	京都府	25.6%	20.9%	23.3%	9.3%	11.6%	9.3%
	その他近畿	61.3%	22.6%	9.7%	3.2%	3.2%	0.0%
	小計	46.6%	22.9%	12.7%	6.8%	7.6%	3.4%
	近畿地方以外	71.4%	23.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%
	小計	53.1%	23.1%	9.4%	6.3%	5.6%	2.5%
合計		27.6%	17.2%	12.6%	9.3%	14.8%	18.6%

※居住地ごとに最も割合の高い項目を有色で表示

## (2) 旅行全体に対する意識の変化について（複数回答）

- 旅行全体に対する意識の変化は、「コロナ前(令和元年度以前)」では、「観光(歴史や景色など)を重視」が 62.6%で最も高く、次いで「グルメ(地元食材や郷土料理など)を重視」(57.8%)、「温泉を重視」(41.6%) となった。「積極的に旅行へは行かない」は約1割(10.6%)。
- 「コロナ禍(令和2～4年度)」では、「積極的に旅行へは行かない」が 52.0%で突出して高くなり、次いで「グルメ(地元食材や郷土料理など)を重視」(26.6%)、「観光(歴史や景色など)を重視」(25.2%) となった。「コロナ前」と比較すると、「積極的に旅行へは行かない」を除いた全ての項目で割合が下回っている（「観光を重視」(▲37.4 ポイント)、「グルメを重視」(▲31.2 ポイント) など）。
- 「コロナ後(令和5年度以降)」では、「観光(歴史や景色など)を重視」が 59.0%で最も高く、次いで「グルメ(地元食材や郷土料理など)を重視」(57.4%)、「温泉を重視」(38.2%) となった。「コロナ禍(令和2～4年度)」と比較すると、「積極的に旅行へは行かない」は1割強(11.0%)に低下し、それ以外での選択肢では全ての項目で割合が回復した。
- 全体の傾向として、「アウトドア(キャンプやスポーツなど)を重視」や「体験型を重視」では「コロナ後」が「コロナ前」を上回ったが(順に+6.2 ポイント、+3.8 ポイント)、「観光を重視」「温泉を重視」などでは「コロナ前」に届いていない(順に▲3.6 ポイント、▲3.4 ポイント)。



①コロナ前(令和元年度以前)

	観光(歴史や 景色など)を 重視	グルメ(地元 食材や郷土 料理など)を 重視	温泉を重視	大規模イベ ントやテー マパークを 重視	アウトドア (キャンプや スポーツな ど)を重視	体験型を重 視	積極的に旅 行へは行か ない
回答数	313	289	208	115	113	82	53
割合	62.6%	57.8%	41.6%	23.0%	22.6%	16.4%	10.6%

②コロナ禍(令和2～4年)

	観光(歴史や 景色など)を 重視	グルメ(地元 食材や郷土 料理など)を 重視	温泉を重視	大規模イベ ントやテー マパークを 重視	アウトドア (キャンプや スポーツな ど)を重視	体験型を重 視	積極的に旅 行へは行か ない
回答数	126	133	77	29	99	25	260
割合	25.2%	26.6%	15.4%	5.8%	19.8%	5.0%	52.0%

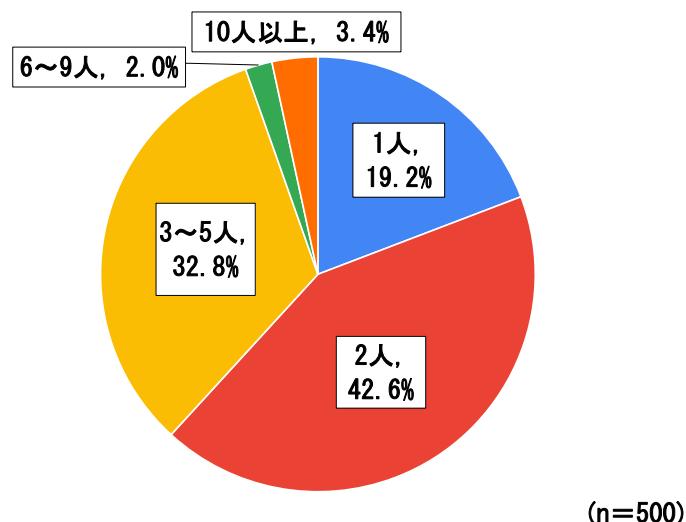
③コロナ後(令和5年度以降)

	観光(歴史や 景色など)を 重視	グルメ(地元 食材や郷土 料理など)を 重視	温泉を重視	大規模イベ ントやテー マパークを 重視	アウトドア (キャンプや スポーツな ど)を重視	体験型を重 視	積極的に旅 行へは行か ない
回答数	295	287	191	102	144	101	55
割合	59.0%	57.4%	38.2%	20.4%	28.8%	20.2%	11.0%

### (3) 本日の旅行について

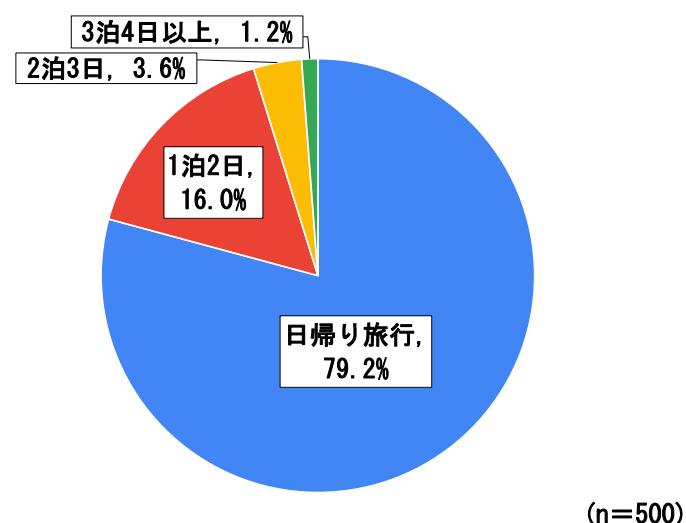
#### ①旅行の人数（本人を含む）

- 旅行の人数は、「2人」(42.6%) が最も多く、次いで「3~5人」(32.8%)、「1人」(19.2%) となり、5人以下の旅行者が全体の9割強(94.6%)を占めた。「10人以上」は3.4%、「6~9人」は2.0%だった。



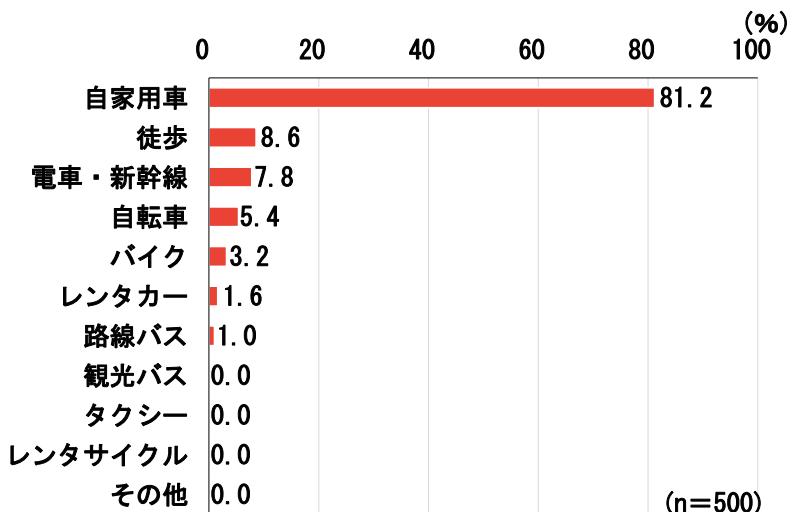
#### ②旅行形態

- 旅行形態は、「日帰り旅行」が約8割(79.2%)を占めて最も高くなった。「1泊2日」は2割弱(16.0%)、「2泊3日」は3.6%、「3泊4日以上」は1.2%。



### ③栗東市までの交通手段（複数回答）

・栗東市までの交通手段は、「自家用車」が8割強（81.2%）で突出して高く、多くの観光客が自家用車で来訪していると思われる。次いで「徒歩」（8.6%）、「電車・新幹線」（7.8%）、「自転車」（5.4%）、「バイク」（3.2%）の順となった。



	自家用車	徒歩	電車・新幹線	自転車	バイク	レンタカー	路線バス	観光バス	タクシー	レンタサイクル	その他
回答数	406	43	39	27	16	8	5	0	0	0	0
割合	81.2%	8.6%	7.8%	5.4%	3.2%	1.6%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

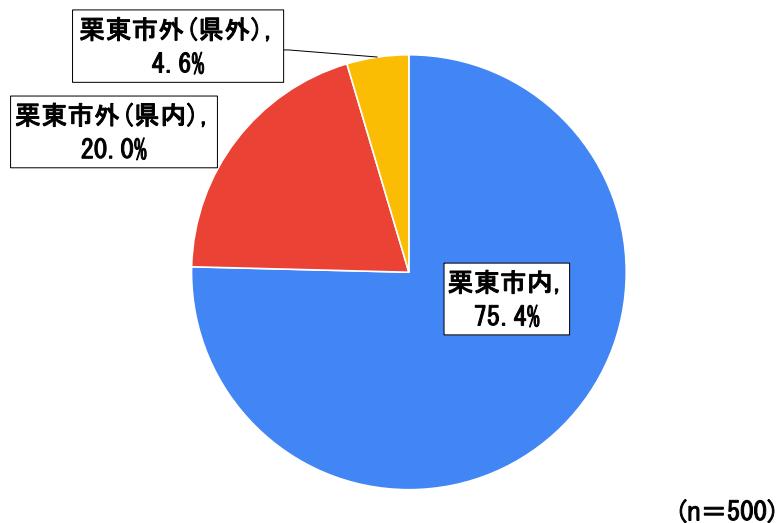
- ・栗東市までの交通手段を居住地別にみると、「自家用車」の割合は「栗東市内」では7割強（73.1%）だったが、「滋賀県内（栗東市外）」「滋賀県外」では8割強（順に84.0%、81.2%）となり、「大阪府」や「京都府」では9割を超えた（順に95.5%、90.7%）。
- ・「徒歩」は「栗東市内」で25.4%、「電車・新幹線」は「近畿地方以外」で26.2%、「自転車」は「草津市」で17.8%、「レンタカー」は「その他近畿」で12.9%となり、他の居住地よりも割合が高くなっている。

		自家用車	徒歩	電車・新幹線	自転車	バイク	レンタカー	路線バス	観光バス	タクシー	レンタサイクル	その他
栗東市内		73.1%	25.4%	3.0%	6.7%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
滋賀県内 (栗東市外)	大津市	86.7%	0.0%	10.0%	1.7%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	草津市	75.6%	13.3%	6.7%	17.8%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	守山市	89.7%	2.6%	2.6%	7.7%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他県内	83.9%	1.6%	9.7%	8.1%	9.7%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小計	84.0%	4.9%	6.9%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
滋賀県外	大阪府	95.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	京都府	90.7%	0.0%	7.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他近畿	77.4%	0.0%	16.1%	0.0%	3.2%	12.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小計	89.0%	0.0%	6.8%	0.0%	2.5%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	近畿地方以外	71.4%	2.4%	26.2%	2.4%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小計	84.4%	0.6%	11.9%	0.6%	1.9%	5.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計		81.2%	8.6%	7.8%	5.4%	3.2%	1.6%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※居住地ごとに割合の高い上位3つを有色で表示（ただし、「その他」は有色しない）

#### ④本日の主な目的地

- 本日の主な目的地は、「栗東市内」が全体の4分の3（75.4%）を占め、多くの観光客が栗東市を目的に来訪していると思われる。「栗東市外（県内）」は20.0%、「栗東市外（県外）」は4.6%。



	栗東市内	栗東市外 (県内)	栗東市外 (県外)	合計
回答数	377	100	23	500
割合	75.4%	20.0%	4.6%	100.0%

## ⑤訪問（予定）場所および訪問動機（ともに複数回答）

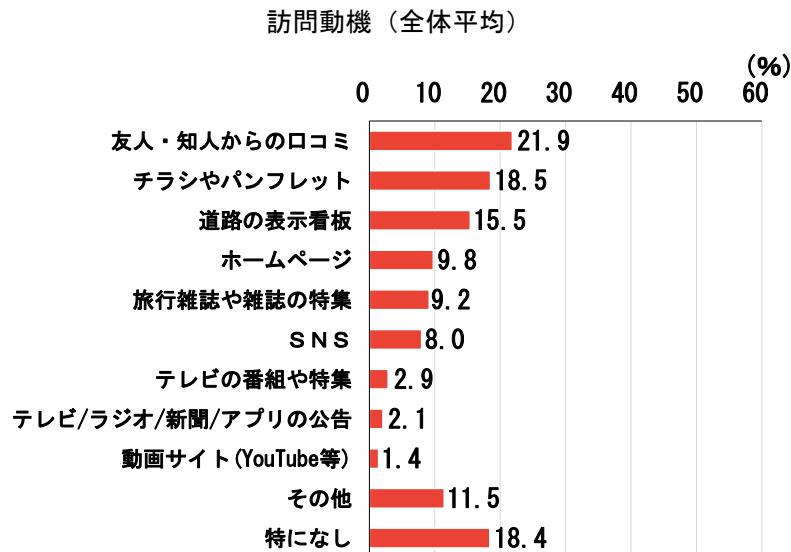
### a. 訪問（予定）場所

- ・訪問（予定）場所は、「道の駅こんぜの里りっとう」が 56.0%で最も高く、次いで「栗東芸術文化会館さきら」(39.6%)、「道の駅アグリの郷栗東」(39.2%)、「JA レーク滋賀 田舎の元気や」(29.4%)となった。これらの4か所は、本調査において対面のアンケート調査（本報告書P 1に記載）を実施した場所であるため、回答率が高くなっているものと考えられる。
- ・そのほかの選択肢では、「金勝寺」や「日産リーフの森」（ともに 17.2%）、「大野神社」(13.4%)、「金勝山ハイキングコース」(11.8%) など、全体的に金勝地域を訪れる観光客が多い傾向にある。

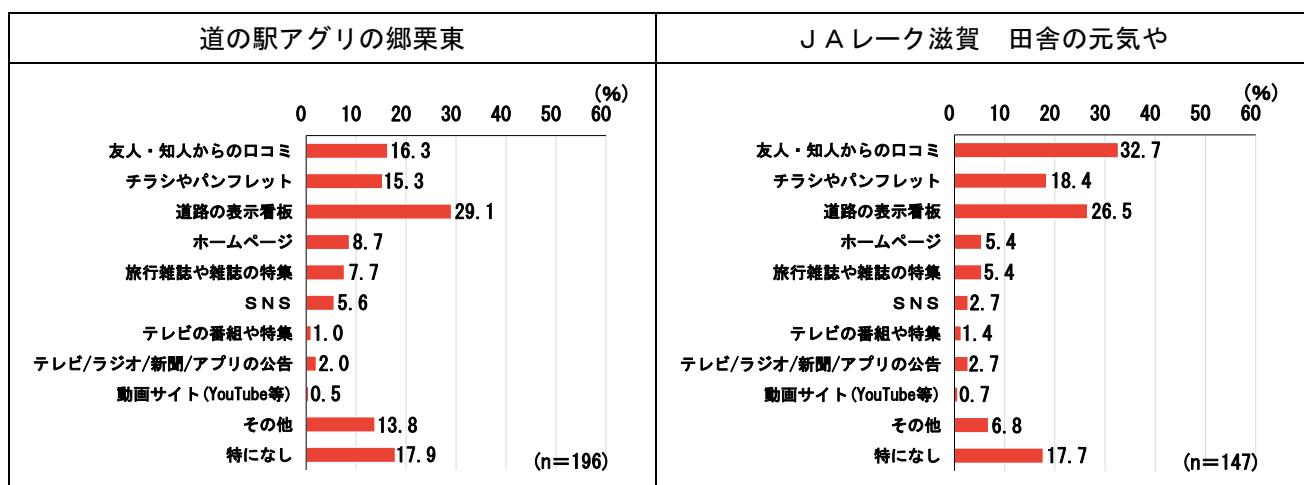
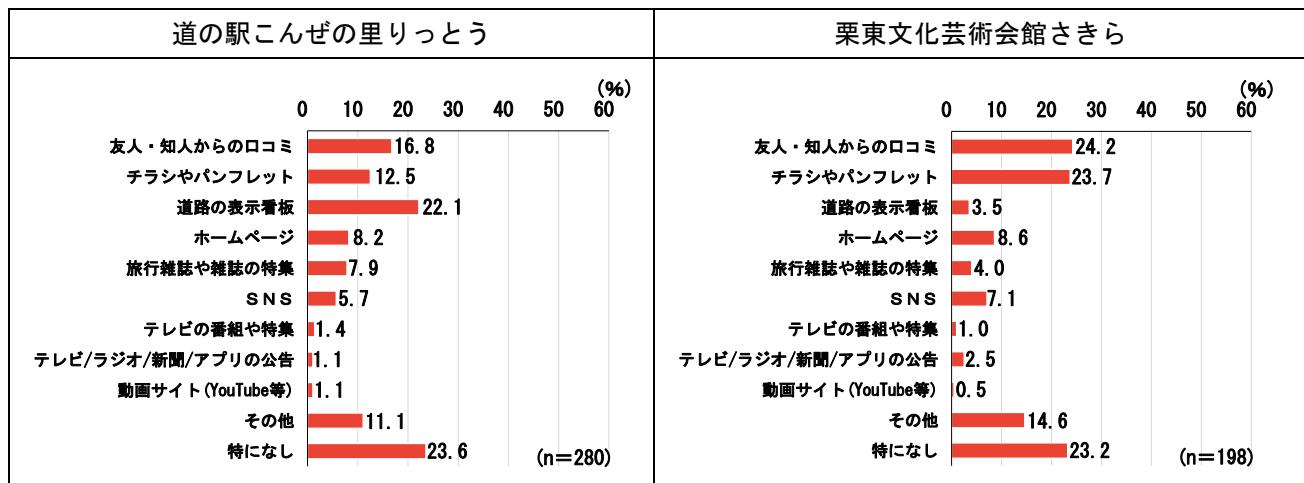
	回答数	割合		回答数	割合
道の駅こんぜの里りっとう	280	56.0%	フォレストアドベンチャー・栗東	38	7.6%
栗東芸術文化会館さきら	198	39.6%	旧中山道散策	38	7.6%
道の駅アグリの郷栗東	196	39.2%	旧和中散本舗	34	6.8%
JA レーク滋賀 田舎の元気や	147	29.4%	旧東海道散策	33	6.6%
金勝寺	86	17.2%	新善光寺	32	6.4%
滋賀日産リーフの森	86	17.2%	KONZE かもしかキャンピング ヴィレッジ	30	6.0%
大宝神社	73	14.6%	東方山安養寺	23	4.6%
大野神社	67	13.4%	ホテルルートイン草津栗東 - 栗東 インター国道1号 -	22	4.4%
金勝山ハイキングコース	59	11.8%	小槻大社	15	3.0%
栗東自然観察の森	45	9.0%	ART RITS HOTEL (アートリツツホテル)	11	2.2%
栗東観光案内所(手原駅)	41	8.2%	その他	70	14.0%

## b. 訪問動機

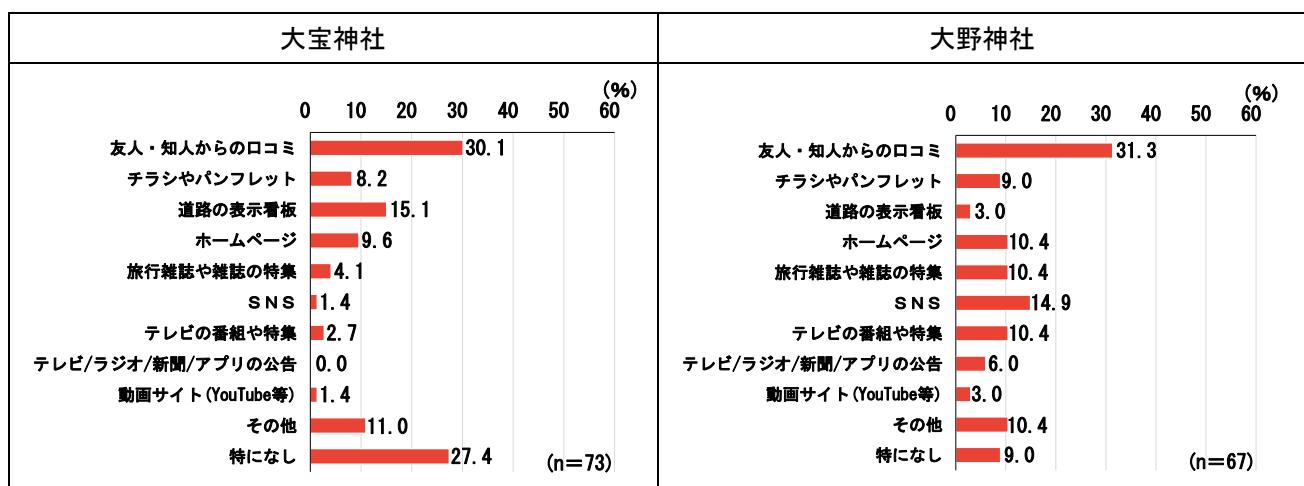
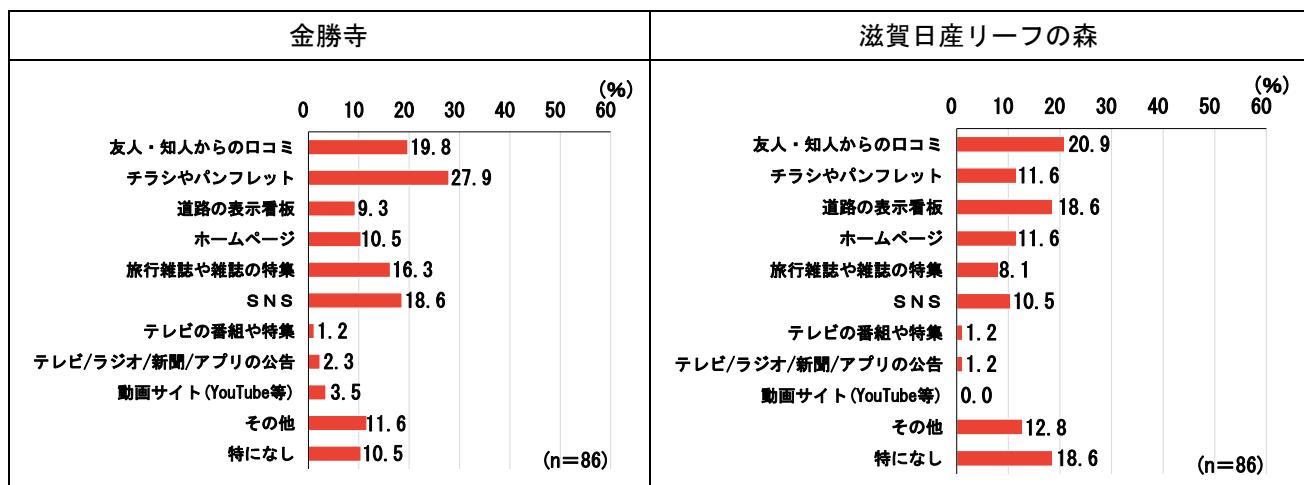
- 訪問動機の全体平均は、「友人・知人からの口コミ」が21.9%で最も高く、次いで「チラシやパンフレット」(18.5%)、「道路の表示看板」(15.5%)、「ホームページ」(9.8%)、「旅行雑誌や雑誌の特集」(9.2%)、「SNS」(8.0%)の順となった。「その他」は11.5%、「特になし」は18.4%。



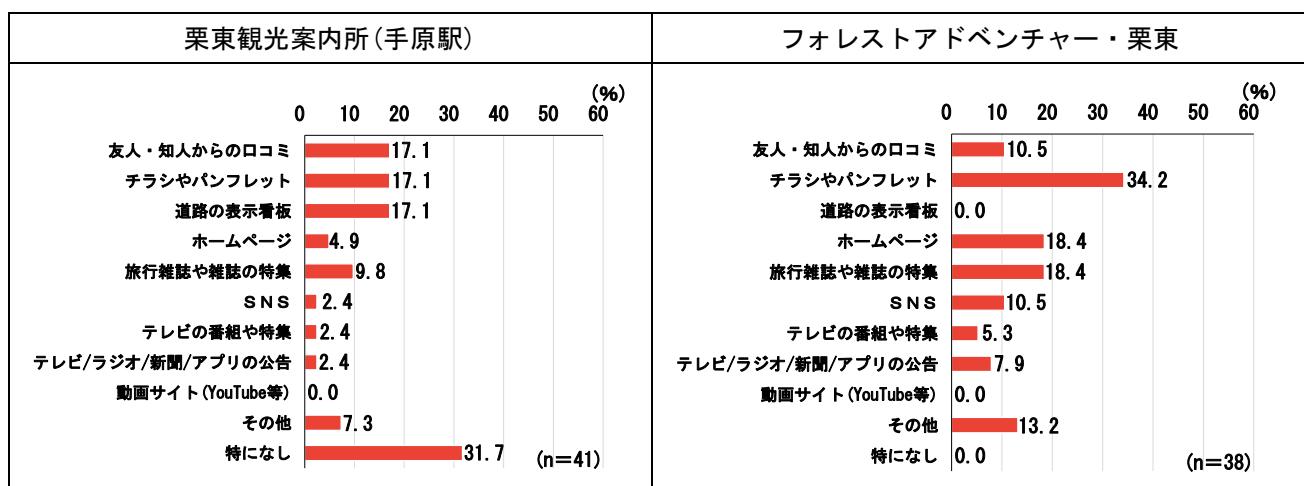
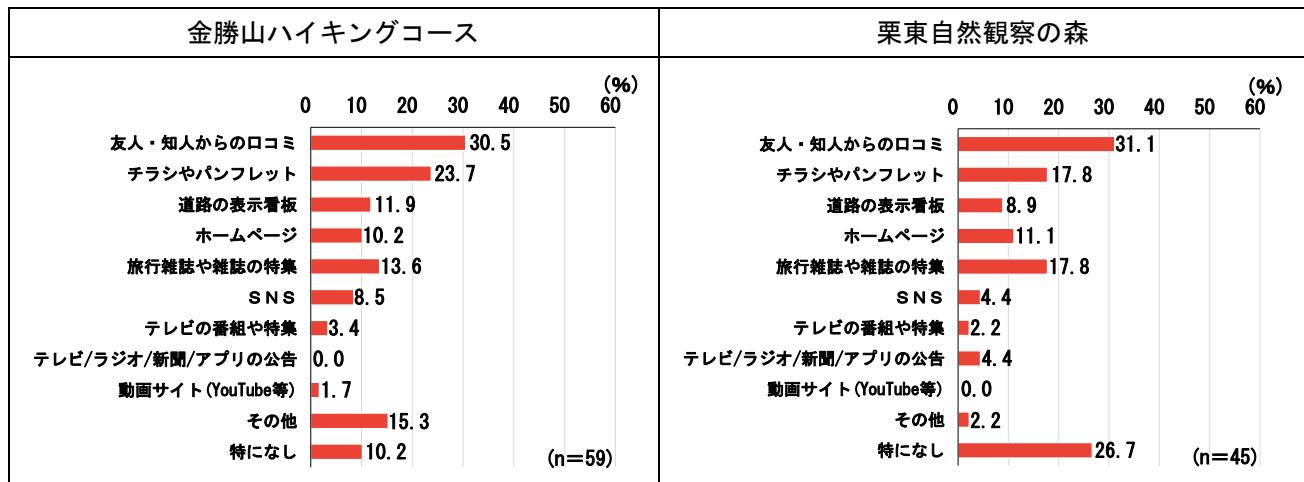
- ・「道の駅こんぜの里りつとう」では、「道路の表示看板」と「特になし」がそれぞれ2割強（順に22.1%、23.6%）。
- ・「栗東文化芸術会館さきら」では、「友人・知人からの口コミ」「チラシやパンフレット」「特になし」の3つが2割強（順に24.2%、23.7%、23.2%）。
- ・「道の駅アグリの郷栗東」では、「道路の表示看板」が約3割（29.1%）。
- ・「JAレーク滋賀 田舎の元気や」では、「友人・知人からの口コミ」が3割強（32.7%）で、次いで「道路の表示看板」（26.5%）、「チラシやパンフレット」（18.4%）。



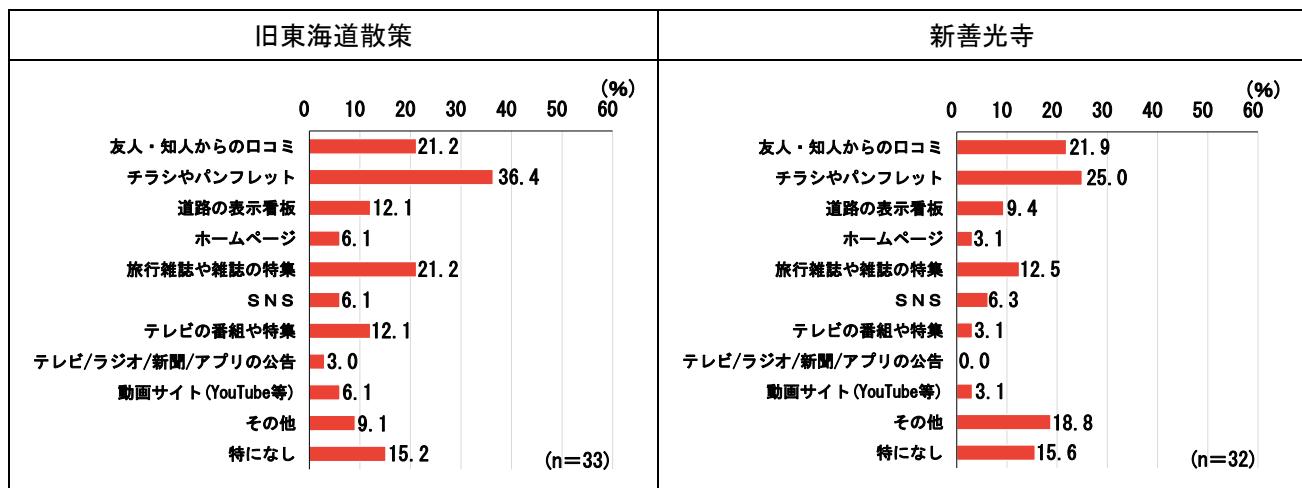
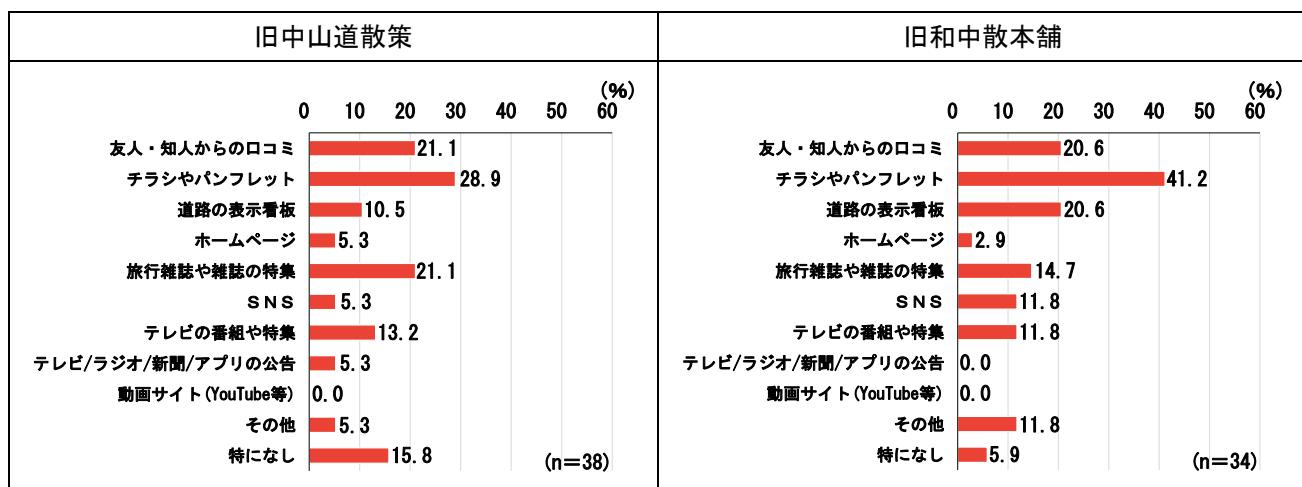
- ・「金勝寺」では、「チラシやパンフレット」が3割弱（27.9%）、「友人・知人からの口コミ」が約2割（19.8%）。
- ・「滋賀日産リーフの森」では、「友人・知人からの口コミ」「道路の表示看板」「特になし」の3つが2割前後（順に20.9%、18.6%、18.6%）。
- ・「大宝神社」では、「友人・知人からの口コミ」が約3割（30.1%）、「特になし」が3割弱（27.4%）。
- ・「大野神社」では、「友人・知人からの口コミ」が3割強（31.3%）で突出している。



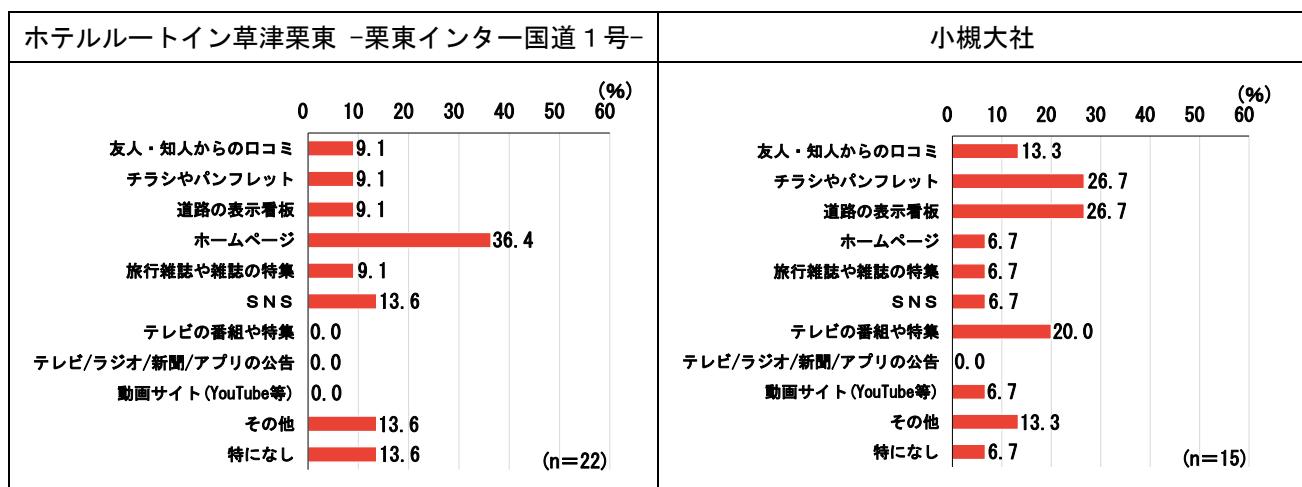
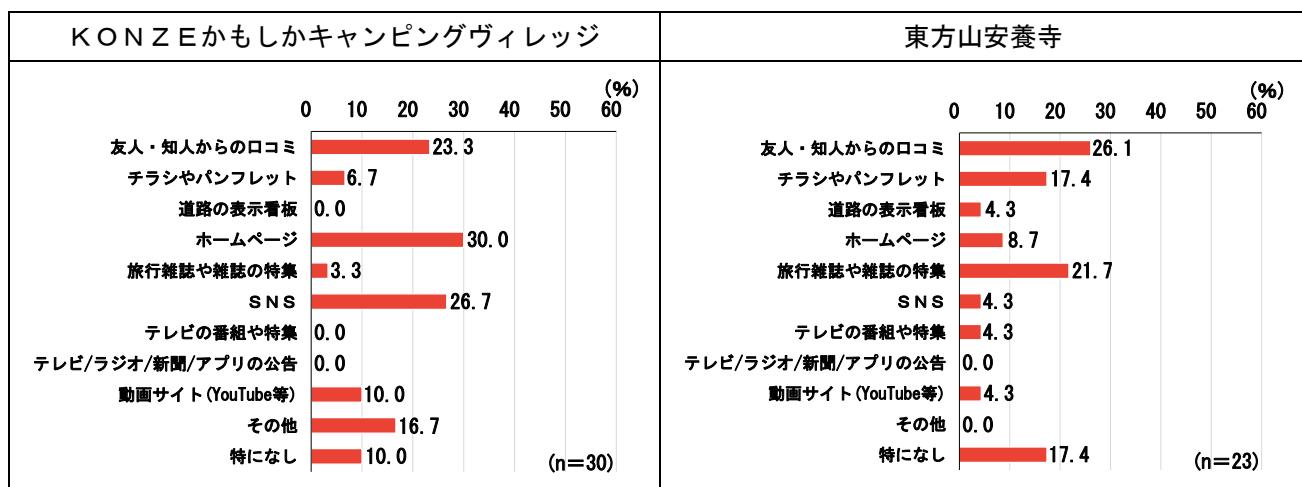
- ・「金勝山ハイキングコース」では、「友人・知人からの口コミ」が約3割(30.5%)、「チラシやパンフレット」が2割強(23.7%)。
- ・「栗東自然観察の森」では、「友人・知人からの口コミ」が3割強(31.1%)、「特になし」が3割弱(26.7%)。
- ・「栗東観光案内所(手原駅)」では、「特になし」が3割強(31.7%)で突出している。
- ・「フォレストアドベンチャー・栗東」では、「チラシやパンフレット」が3割強(34.2%)で突出している。



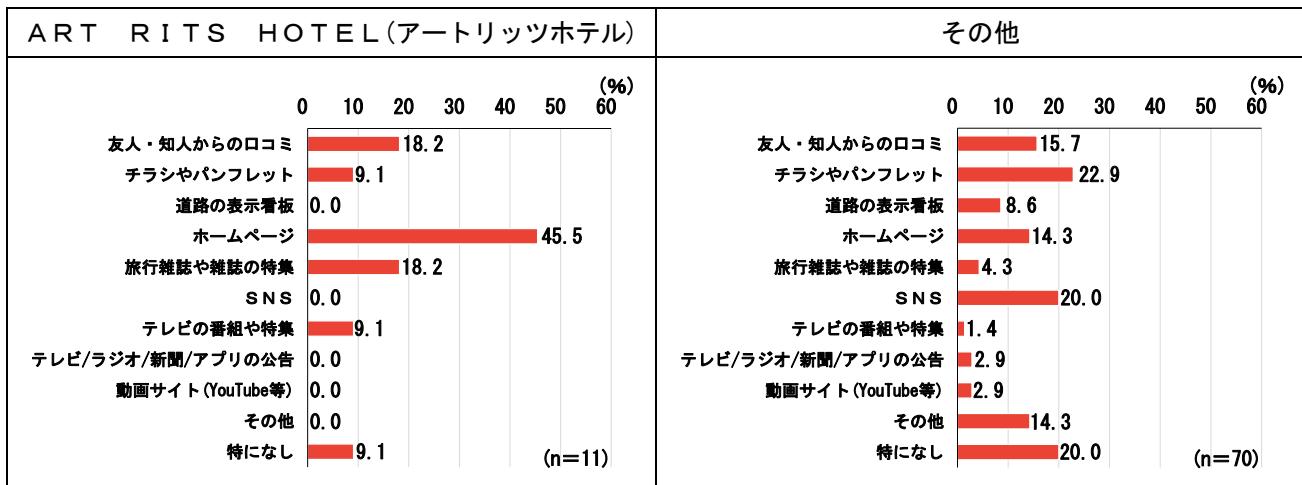
- ・「旧中山道散策」では、「チラシやパンフレット」が3割弱（28.9%）、「友人・知人からの口コミ」「旅行雑誌や雑誌の特集」が2割強（ともに21.1%）。
- ・「旧和中散本舗」では、「チラシやパンフレット」が4割強（41.2%）で突出しており、「友人・知人からの口コミ」「道路の表示看板」も約2割（ともに20.6%）ある。
- ・「旧東海道散策」では、「チラシやパンフレット」が4割弱（36.4%）、「友人・知人からの口コミ」「旅行雑誌や雑誌の特集」が2割強（ともに21.2%）。
- ・「新善光寺」では、「友人・知人からの口コミ」「チラシやパンフレット」が2割強（順に21.9%、25.0%）、「その他」「特になし」が2割弱（順に18.8%、15.6%）。



- ・「KONZEかもしかキャンピングヴィレッジ」では、「ホームページ」が3割 (30.0%)、「SNS」が3割弱 (26.7%)、「友人・知人からの口コミ」が2割強 (23.3%)。
- ・「東方山安養寺」では、「友人・知人からの口コミ」が3割弱 (26.1%)、「旅行雑誌や雑誌の特集」が2割強 (21.7%)、「特になし」が2割弱 (17.4%)。
- ・「ホテルルートイン草津栗東 -栗東インター国道1号-」では、「ホームページ」が4割弱 (36.4%) で突出している。
- ・「小瀬大社」では、「チラシやパンフレット」「道路の表示看板」が3割弱 (ともに26.7%)、「テレビの番組や特集」が2割 (20.0%)。



- 「ART RITS HOTEL(アートリツツホテル)」では、「ホームページ」が5割弱(45.5%)で突出している。
- 「その他」では、「チラシやパンフレット」が2割強(22.9%)、「SNS」「特になし」が2割(20.0%)。



- 訪問(予定)場所を居住地別にみると、「栗東市内」では「栗東芸術文化会館さきら」が69.4%で最も高くなつたが、「滋賀県内(栗東市外)」「滋賀県外」では「道の駅こんぜの里りつとう」が最も高くなつた(順に57.8%、65.6%)。
- 「滋賀県外」の内訳をみると、「その他近畿」では「日産リーフの森」(22.6%)、「近畿地方以外」では「金勝寺」「ホテルルートイン草津栗東-栗東インター国道1号-」(ともに23.8%)が、他の居住地よりも割合が高くなつてゐる。

		道の駅こんぜの里りつとう	栗東芸術文化会館さきら	道の駅アグリの郷栗東	J A レーク滋賀	金勝寺	滋賀日産リーフの森	大宝神社	大野神社	金勝山ハイキングコース	栗東自然観察の森	栗東観光案内所(手原駅)	フォレストアドベンチャリー・栗東	旧中山道散策	旧和中散本舗	旧東海道散策	新善光寺	K O N Z E (カモレツキヤンピング)	東方山安養寺	木栗東ルイルーインターイン草津1号栗東	小樽大社	A R T (アートリツツ) H O T E L	その他
栗東市内		41.8%	69.4%	30.6%	38.8%	18.7%	20.9%	28.4%	21.6%	11.2%	16.4%	13.4%	11.2%	9.7%	9.7%	7.5%	11.9%	4.5%	9.7%	1.5%	6.7%	1.5%	8.2%
滋賀県内(栗東市外)	大津市	50.0%	53.3%	33.3%	33.3%	18.3%	13.3%	11.7%	18.3%	15.0%	10.0%	6.7%	8.3%	8.3%	8.3%	11.7%	3.3%	1.7%	5.0%	5.0%	3.3%	0.0%	11.7%
	草津市	53.3%	44.4%	35.6%	37.8%	11.1%	20.0%	6.7%	13.3%	11.1%	6.7%	6.7%	6.7%	4.4%	2.2%	2.2%	2.2%	4.4%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	15.6%
	守山市	51.3%	56.4%	66.7%	48.7%	17.9%	20.5%	30.8%	12.8%	15.4%	20.5%	12.8%	10.3%	12.8%	15.4%	10.3%	10.3%	5.1%	10.3%	5.1%	2.6%	2.6%	20.5%
	その他県内	72.6%	25.8%	37.1%	32.3%	30.6%	21.0%	11.3%	14.5%	22.6%	6.5%	6.5%	3.2%	8.1%	8.1%	6.5%	3.2%	4.8%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	6.5%
	小計	57.8%	43.7%	41.3%	36.9%	20.4%	18.4%	14.1%	15.0%	16.5%	10.2%	7.8%	6.8%	8.3%	8.3%	7.8%	4.4%	3.9%	3.9%	2.9%	1.9%	0.5%	12.6%
滋賀県外	大阪府	81.8%	4.5%	40.9%	15.9%	2.3%	13.6%	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	15.9%
	京都府	58.1%	18.6%	48.8%	18.6%	14.0%	11.6%	2.3%	4.7%	11.6%	2.3%	7.0%	9.3%	4.7%	0.0%	0.0%	4.7%	4.7%	0.0%	4.7%	0.0%	2.3%	23.3%
	その他近畿	61.3%	12.9%	41.9%	3.2%	6.5%	22.6%	0.0%	9.7%	6.5%	3.2%	6.5%	0.0%	0.0%	3.2%	9.7%	0.0%	6.5%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	19.4%
	小計	67.8%	11.9%	44.1%	13.6%	7.6%	15.3%	1.7%	4.2%	6.8%	1.7%	4.2%	5.1%	3.4%	0.8%	2.5%	1.7%	13.6%	0.8%	3.4%	0.0%	0.8%	19.5%
	近畿地方以外	59.5%	2.4%	42.9%	7.1%	23.8%	4.8%	9.5%	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%	7.1%	9.5%	7.1%	9.5%	11.9%	0.0%	2.4%	23.8%	4.8%	16.7%	23.8%
	小計	65.6%	9.4%	43.8%	11.9%	11.9%	12.5%	3.8%	4.4%	6.3%	1.3%	4.4%	5.6%	5.0%	2.5%	4.4%	4.4%	10.0%	1.3%	8.8%	1.3%	5.0%	20.6%
合計		56.0%	39.6%	39.2%	29.4%	17.2%	17.2%	14.6%	13.4%	11.8%	9.0%	8.2%	7.6%	7.6%	6.8%	6.6%	6.4%	6.0%	4.6%	4.4%	3.0%	2.2%	14.0%

※居住地ごとに割合の高い上位3つを有色で表示(ただし、「その他」は有色しない)

- ・訪問（予定）場所を訪問回数別にみると、全ての選択肢で「道の駅こんぜの里りつとう」が高くなつた。次いで「道の駅アグリの郷栗東」「栗東芸術文化会館さきら」「JAレーク滋賀 田舎の元気や」などの選択肢が多くなつてゐる。
- ・一方、「栗東市内在住者」については、「栗東芸術文化会館さきら」が 69.4%で最も高く、次いで「道の駅こんぜの里りつとう」(41.8%)、「JAレーク滋賀 田舎の元気や」(38.8%) となつた。

	道の駅こんぜの里りつとう	栗東芸術文化会館さきら	道の駅アグリの郷栗東	JAレーク滋賀 田舎の元気や	金勝寺	滋賀日産リーフの森	大宝神社	大野神社	金勝山ハイキングコース	栗東自然観察の森	栗東観光案内所（手原駅）	フォレストアドベンチャリー・栗東	旧中山道散策	旧和中散本舗	旧東海道散策	新善光寺	KONZE（カモシカ・レッジ）	ホテルルートイン草津栗東	東方山安養寺	小瀬大社	ART（アートリツツホテル）	その他
1回	66.3%	11.9%	31.7%	9.9%	12.9%	6.9%	5.0%	5.0%	6.9%	2.0%	4.0%	5.0%	4.0%	5.0%	6.9%	5.0%	10.9%	2.0%	7.9%	2.0%	5.0%	21.8%
2～3回 (半年に1回以上)	63.5%	27.0%	34.9%	15.9%	11.1%	20.6%	0.0%	4.8%	12.7%	3.2%	6.3%	3.2%	4.8%	0.0%	1.6%	1.6%	6.3%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	14.3%
4～5回 (3か月に1回以上)	63.0%	19.6%	50.0%	34.8%	21.7%	17.4%	4.3%	17.4%	13.0%	6.5%	0.0%	6.5%	4.3%	2.2%	4.3%	0.0%	4.3%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	17.4%
6～11回 (2か月に1回以上)	52.9%	32.4%	41.2%	32.4%	20.6%	8.8%	14.7%	11.8%	11.8%	2.9%	2.9%	5.9%	11.8%	11.8%	11.8%	5.9%	2.9%	5.9%	2.9%	5.9%	5.9%	23.5%
12～23回 (月に1回以上)	57.4%	35.2%	55.6%	42.6%	18.5%	24.1%	14.8%	11.1%	16.7%	13.0%	5.6%	5.6%	7.4%	9.3%	7.4%	5.6%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	1.9%	7.4%
24回以上 (2週間に1回以上)	57.4%	54.4%	50.0%	36.8%	20.6%	20.6%	22.1%	17.6%	14.7%	11.8%	16.2%	11.8%	11.8%	8.8%	7.4%	7.4%	7.4%	4.4%	2.9%	1.5%	11.8%	
【参考】 栗東市内在住者	41.8%	69.4%	30.6%	38.8%	18.7%	20.9%	28.4%	21.6%	11.2%	16.4%	13.4%	11.2%	9.7%	9.7%	7.5%	11.9%	4.5%	9.7%	1.5%	6.7%	1.5%	8.2%
合計	56.0%	39.6%	39.2%	29.4%	17.2%	17.2%	14.6%	13.4%	11.8%	9.0%	8.2%	7.6%	7.6%	6.8%	6.6%	6.4%	6.0%	4.6%	4.4%	3.0%	2.2%	14.0%

※居住地ごとに割合の高い上位3つを有色で表示（ただし、「その他」は有色しない）

## ⑥栗東市内で使った（使う予定の）金額

### a. 1人あたりの平均市内消費額（回答者全体、金額回答者のみ別）

・今回の調査における「1人あたりの平均市内消費額」は、2,867円となった。内訳をみると、「飲食費」(997円)が最も高く、次いで「土産品」(511円)、「宿泊費(市内利用分)」「旅行会社等への支払代金」(ともに413円)、「施設利用料、入館料など」(232円)、「交通費(市内利用分)」(193円)、「その他」(109円)となっている。

回答者全体の市内消費額

	1人あたりの平均市内消費額	1人あたりの市内消費額合計	回答者数
	※右の「1人あたりの市内消費額合計」を「回答者数」で割って算出。	※回答金額を「旅行の人数(本人を含む)」で割り戻して算出。 ※「旅行の人数(本人を含む)」は、回答項目にて算出。ただし「3～5人」=4人、「6～9人」=7.5人、「10人以上」=10人とする(以下全て同じ)。	
旅行会社等への支払代金	413円	206,525円	500人
交通費(市内利用分)	193円	96,505円	500人
宿泊費(市内利用分)	413円	206,483円	500人
施設利用料、入館料など	232円	115,875円	500人
飲食費	997円	498,329円	500人
土産品	511円	255,415円	500人
その他	109円	54,613円	500人
合計	2,867円	1,433,745円	500人

・全体(500人)のうち、金額回答者数は362人で全体の7割強(72.4%)を占めている。金額回答者の割合が最も高い項目は「飲食費」で全体の6割弱(58.6%)が回答した。次いで「土産品」(36.4%)、「交通費(市内利用分)」(18.6%)。

金額回答者のみの市内消費額

	金額回答者の 1人あたりの平均市内消費額	金額回答者数 (金額ゼロ回答を除いた回答者数)	
		回答者数	割合
旅行会社等への支払代金	7,649円	27人	5.4%
交通費(市内利用分)	1,038円	93人	18.6%
宿泊費(市内利用分)	6,661円	31人	6.2%
施設利用料、入館料など	1,811円	64人	12.8%
飲食費	1,701円	293人	58.6%
土産品	1,403円	182人	36.4%
その他	1,606円	34人	6.8%
合計	3,961円	362人	72.4%

**b. 1人あたりの平均市内消費額（居住地別）**

- 居住地別にみた1人あたりの平均市内消費額は、「市内在住者」が1,019円、「県内(市外)在住者」が1,714円、「県外在住者」が5,901円となった。
- 回答金額については、「飲食費」や「土産品」など多くの項目で、「県外在住者」が最も高く（飲食費：1,477円、土産品：829円）、次いで「県内(市外)在住者」（飲食費：907円、土産品：445円）、「市内在住者」（飲食費：560円、土産品：233円）の順になった。
- 「旅行会社等への支払代金」「宿泊費(市内利用分)」は「県外在住者」は、ともに1,291円だったが、「市内在住者」「県内(市外)在住者」では回答がなかった。

**市内在住者**

	1人あたりの平均市内消費額	1人あたりの市内消費額合計	回答者数
旅行会社等への支払代金	0円	0円	134人
交通費(市内利用分)	23円	3,032円	134人
宿泊費(市内利用分)	0円	0円	134人
施設利用料、入館料など	143円	19,167円	134人
飲食費	560円	75,080円	134人
土産品	233円	31,187円	134人
その他	61円	8,138円	134人
合計	1,019円	136,603円	134人

**県内(市外)在住者**

	1人あたりの平均市内消費額	1人あたりの市内消費額合計	回答者数
旅行会社等への支払代金	0円	0円	206人
交通費(市内利用分)	97円	19,920円	206人
宿泊費(市内利用分)	0円	0円	206人
施設利用料、入館料など	112円	23,125円	206人
飲食費	907円	186,864円	206人
土産品	445円	255,415円	206人
その他	153円	31,450円	206人
合計	1,714円	353,014円	206人

**県外在住者**

	1人あたりの平均市内消費額	1人あたりの市内消費額合計	回答者数
旅行会社等への支払代金	1,291円	206,525円	160人
交通費(市内利用分)	460円	73,553円	160人
宿泊費(市内利用分)	1,291円	206,483円	160人
施設利用料、入館料など	460円	73,583円	160人
飲食費	1,477円	236,385円	160人
土産品	829円	132,573円	160人
その他	94円	15,025円	160人
合計	5,901円	944,128円	160人

c. 1人あたりの平均市内消費額（宿泊客・日帰り客別）

・「宿泊客」1人あたりの平均市内消費額は6,890円、「日帰り客」1人あたりの平均市内消費額は1,811円となった。

宿泊客

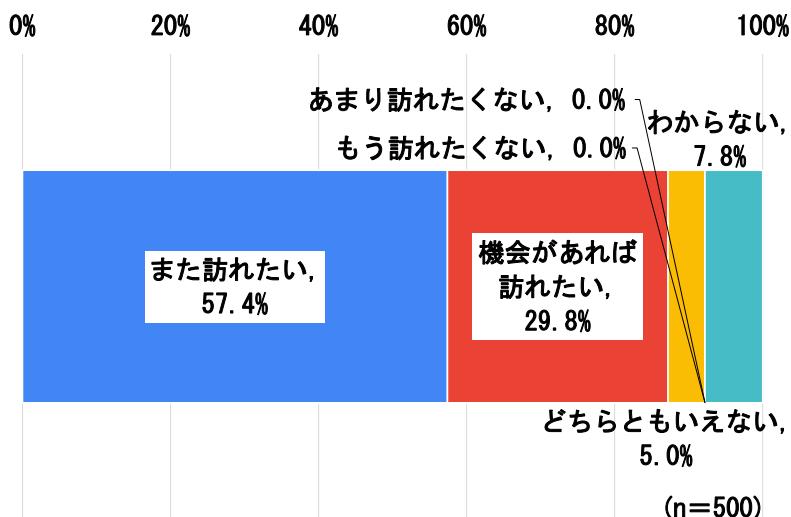
	1人あたりの平均市内消費額	1人あたりの市内消費額合計	回答者数
旅行会社等への支払代金	1,725円	179,400円	104人
交通費(市内利用分)	456円	47,403円	104人
宿泊費(市内利用分)	1,985円	206,483円	104人
施設利用料、入館料など	463円	48,100円	104人
飲食費	1,423円	147,992円	104人
土産品	771円	80,148円	104人
その他	67円	7,000円	104人
合計	6,890円	716,527円	104人

日帰り客

	1人あたりの平均市内消費額	1人あたりの市内消費額合計	回答者数
旅行会社等への支払代金	68円	27,125円	396人
交通費(市内利用分)	124円	49,102円	396人
宿泊費(市内利用分)	0円	0円	396人
施設利用料、入館料など	171円	67,775円	396人
飲食費	885円	350,338円	396人
土産品	443円	175,267円	396人
その他	120円	47,613円	396人
合計	1,811円	717,218円	396人

## ⑦また栗東市を訪れたいか

- また栗東市を訪れたいかを尋ねたところ、「また訪れたい」が6割弱（57.4%）、「機会があれば訪れたい」が約3割（29.8%）を占め、「また訪れたい」と「機会があれば訪れたい」を合わせた〔再訪意向あり〕は87.2%となった。「どちらともいえない」は5.0%、「わからない」は7.8%で、「あまり訪れたくない」「もう訪れたくない」の回答はなかった（ともに0.0%）。



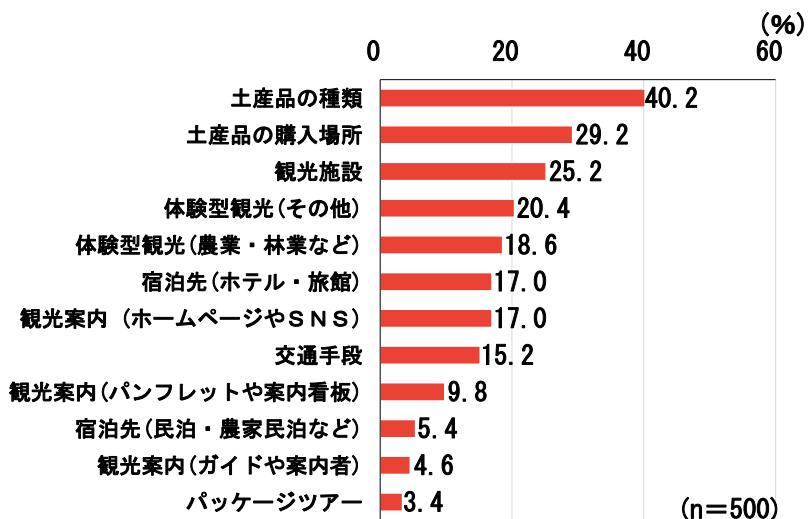
	また訪れたい	機会があれば訪れたい	どちらともいえない	あまり訪れたくない	もう訪れたくない	わからない	合計
回答数	287	149	25	0	0	39	500
割合	57.4%	29.8%	5.0%	0.0%	0.0%	7.8%	100.0%

- ・訪問（予定）場所別にみた再訪の意向は、全ての選択肢で「また訪れたい」が最も高くなった。特に「金勝山ハイキングコース」「栗東観光案内所（手原駅）」では、「また訪れたい」が8割を超えた（順に83.1%、80.5%）。

	また訪れたい	機会があれば訪れたい	どちらともいえない	あまり訪れたくない	もう訪れたくない	わからない
道の駅こんぜの里りっとう	61.4%	31.8%	2.5%	0.0%	0.0%	4.3%
栗東芸術文化会館さきら	55.6%	28.3%	4.0%	0.0%	0.0%	12.1%
道の駅アグリの郷栗東	63.3%	28.1%	4.1%	0.0%	0.0%	4.6%
J A レーク滋賀 田舎の元気や	72.8%	19.7%	3.4%	0.0%	0.0%	4.1%
金勝寺	79.1%	16.3%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%
滋賀日産リーフの森	79.1%	15.1%	2.3%	0.0%	0.0%	3.5%
大宝神社	69.9%	21.9%	1.4%	0.0%	0.0%	6.8%
大野神社	73.1%	20.9%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%
金勝山ハイキングコース	83.1%	13.6%	1.7%	0.0%	0.0%	1.7%
栗東自然観察の森	68.9%	22.2%	2.2%	0.0%	0.0%	6.7%
栗東観光案内所（手原駅）	80.5%	9.8%	7.3%	0.0%	0.0%	2.4%
フォレストアドベンチャー・栗東	71.1%	26.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
旧中山道散策	68.4%	23.7%	2.6%	0.0%	0.0%	5.3%
旧和中散本舗	76.5%	20.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
旧東海道散策	78.8%	21.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
新善光寺	68.8%	21.9%	3.1%	0.0%	0.0%	6.3%
K O N Z E かもしかキャンピングヴィレッジ	63.3%	36.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
東方山安養寺	78.3%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%
ホテルルートイン草津栗東-栗東インター国道1号-	59.1%	40.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小瀬大社	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A R T R I T S H O T E L（アートリッツホテル）	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	68.6%	25.7%	4.3%	0.0%	0.0%	1.4%
合計	57.4%	29.8%	5.0%	0.0%	0.0%	7.8%

#### ⑧栗東市の旅行に関して、さらに充実させてほしいもの（複数回答）

・栗東市の旅行に関して、さらに充実させてほしいものは、「土産品の種類」(40.2%) や「土産品の購入場所」(29.2%) といった土産品に関する回答が高くなかった。次いで「観光施設」(25.2%) が高くなり、その次に「体験型観光(その他)」(20.4%) や「体験型観光(農業・林業など)」(18.6%) といった体験型観光に関する回答が高い。



	土産品の種類	土産品の購入場所	観光施設	体験型観光(その他)	体験型観光(農業・林業など)	宿泊先(ホテル・旅館)
回答数	201	146	126	102	93	85
割合	40.2%	29.2%	25.2%	20.4%	18.6%	17.0%
	観光案内(ホームページやSNS)	交通手段	観光案内(パンフレットや案内看板)	宿泊先(民泊・農家民泊など)	観光案内(ガイドや案内者)	パッケージツアー
回答数	85	76	49	27	23	17
割合	17.0%	15.2%	9.8%	5.4%	4.6%	3.4%

## ⑨その他、栗東市へのご意見・ご要望等

### a. 市内在住者

性別	年代	お住まい	市へのご意見・ご要望等
男性	30歳代	市内	・行きたいと思う飲食店や、土地柄を活かした魅力的な観光施設等が増えると、観光客や定住者も増えると思う。
女性	30歳代	市内	・小学生未満の子供が遊べる広い公園や施設が少ないので、岐阜県にある「森のわくわくの庭」のような施設を作ってほしい。
女性	30歳代	市内	・アプリで栗東のスタンプラリーがあつたら楽しそう。
男性	40歳代	市内	・栗東市にはJRAという他には無い施設があるため、現在検討中の馬との触れ合う施設ではなく、競走馬の博物館などJRAとコラボした事業を開発することで、JRA側は競馬人口の増加、栗東は観光施設で集客につながると思う。 ・また、日清食品の関西工場についても、池田や横浜を超える大規模エンタメ施設を栗東市とコラボして開発するのも1つだと思う。
男性	60歳代	市内	・旧街道散策にあたっては、トイレや休憩場所が少ない。
女性	40歳代	市内	・雨の日に子どもが遊べる施設を増やしてほしい。 ・星の鑑賞会や子どもキャンプなど、自然体験のイベントを増やしてほしい。
女性	50歳代	市内	・新幹線の駅ができなかったのは残念に思う。
女性	40歳代	市内	・全国的には競走馬のトレーニングセンターが有名だが、馬やトレセン関連のグッズなどは市内ではあまり見かけないため、これらが充実すれば楽しいと思う。
女性	40歳代	市内	・おいしいご飯を食べれるお店や、広くて家族がゆっくり楽しめる大型公園がほしい。
男性	50歳代	市内	・ふるさと納税を充実させてほしい。
男性	50歳代	市内	・若い人が来やすい街にしてほしい。
男性	70歳以上	市内	・アクセスが不便に感じる。
女性	40歳代	市内	・小学校低学年以下の子ども向けの遊園地を作ってほしい。
男性	50歳代	市内	・トレセンが有名なので、競馬グッズを売る施設があれば良いと思う。
女性	70歳以上	市内	・賑わいを感じられるようになると良い。
女性	30歳代	市内	・公園を充実させてほしい。
女性	40歳代	市内	・税収を上げるために、ふるさと納税の種類、金額を充実させてほしい。近隣の近江八幡市や大津市と比べると、ふるさと納税額はかなり少ないので勿体ないと思う。また、栗東の特産品のPRにもつながる。
女性	40歳代	市内	・バスの本数を増やしてほしい。
男性	50歳代	市内	・駅周辺の整備、店の誘致など人が集まる工夫を行い、栗東駅に新快速を停めてほしい。
女性	60歳代	市内	・馬のアピールをもっとしてほしい。ホースパークなどあれば良い。

**b. 県内(市外)在住者**

性別	年代	お住まい	市へのご意見・ご要望等
男性	30歳代	守山市	・大きいショッピングセンターがあれば、一層行きたくなる。
男性	40歳代	草津市	・新幹線の駅を作ってほしい。
女性	50歳代	守山市	・栗東トレーニングセンターへ行ってみたい。
男性	50歳代	東近江市	・飲食を充実してほしい。
男性	50歳代	大津市	・地域の更なる活性化に期待。
男性	60歳代	大津市	・新幹線の栗東駅が建設されなかつた事は非常に残念。
女性	50歳代	守山市	・秋は紅葉など自然がとても綺麗でよい。
男性	50歳代	日野町	・ホテルの建設に力を入れてほしい。
女性	30歳代	草津市	・栗東市は、ほどよい田舎感で落ち着く。
女性	50歳代	甲賀市	・歩くのにちょうど良いウォーキングコースがある。
男性	30歳代	大津市	・グランピングやバーベキュー施設を充実させてほしい。
男性	40歳代	東近江市	・道路の渋滞を緩和してほしい。
男性	30歳代	東近江市	・道路が混むため、気軽に栗東市へ行けない。
女性	30歳代	草津市	・「日産リーフの森」は子どもとよく遊びに来る。
男性	50歳代	大津市	・大津市に引っ越す前は栗東に住んでいたが、自然が多くて子どもの環境にはとても良く、住みやすかったと感じている。
女性	50歳代	大津市	・日帰り温泉などがあればうれしい。
男性	40歳代	草津市	・自転車で移動する人用の休憩所があると嬉しい。
女性	50歳代	大津市	・手原⇒草津間の平日昼間のJRの本数を増やしてほしい。
女性	50歳代	大津市	・駅前にカフェや休憩できる場所を増やしてほしい。
女性	40歳代	大津市	・駅前近辺の街路樹をこまめに整備してほしい。
男性	50歳代	草津市	・JRAのトレセンを見学したい。
男性	50歳代	甲賀市	・お土産を充実させてほしい。
男性	50歳代	湖南市	・魅力的な場所はあるが、どれも中途半端で広告宣伝が上手でないと感じる。また、継続的な広告宣伝も少ない。
女性	40歳代	草津市	・手原駅前に本屋や図書館、カフェなど、1時間程度くつろげる場所がほしい。
女性	50歳代	野洲市	・飲食店がもっと増えると嬉しい。
女性	50歳代	近江八幡市	・「日産リーフの森」では、早朝や夕方にノーリードの犬がいて怖いため、ノーリードを完全に禁止にしてほしい。
女性	60歳代	草津市	・栗東駅前に観光案内所があれば良いと思う。また、車を所有しているため、栗東駅周辺で有名なイチジク等の販売してほしい。
男性	70歳以上	守山市	・近隣に住んでおり、買い物やイベントなどで気楽に栗東へ行っている。
女性	20歳代	守山市	・近くに住んでいるが、金勝には今日初めて来た。車で数十分の距離に自然を感じられる施設があったので、また来たいと考えている。

性別	年代	お住まい	市へのご意見・ご要望等
女性	60歳代	大津市	・トレセン関係の催し物を開いてほしい。
女性	40歳代	大津市	・歴史民俗博物館をもっと大々的に売り出すと良いと思う。何度も訪れており、ここで得た情報を元に名所、旧跡を訪れている。最近まで、観光寺ではあまり見る機会のない、星と祭の円満寺の十一面観音像が展示されていたのが印象的だった。預かり展示されている、御仏像にお参りしにくる檀家の方々がいて、それを受け入れていることにも好感を抱いている。
女性	60歳代	大津市	・大野神社や小槻大社などに、どんな所蔵品があるのかアピールしてほしい。
女性	50歳代	野洲市	・道の駅で新鮮な野菜・果物を購入したい。
男性	50歳代	草津市	・道の駅の駐車場が狭い。
女性	30歳代	竜王町	・他の山のコースも登りたい。
男性	60歳代	近江八幡市	・工場を増やすことに力を入れるべきだと思う。
男性	70歳以上	大津市	・ＪＲの新快速を停めてほしい。

### c. 県外在住者

性別	年代	お住まい	市へのご意見・ご要望等
女性	50歳代	福井県	・道が広くて、車で走りやすい。
女性	50歳代	東京都	・身近な美味しい食べ物情報をもっと発信したら良いと思う。
男性	50歳代	東京都	・名産品を増やしてほしい。
女性	70歳以上	京都府	・楽しく親切な対応をしてほしい。
男性	40歳代	京都府	・食べ物がおいしい。
男性	60歳代	大阪府	・宣伝活動がもっと必要だと思う。
女性	50歳代	京都府	・ＳＮＳ等でイベントの情報をたくさん載せてほしい。
男性	50歳代	京都府	・おいしい食べ物をもっとＰＲしてほしい。
女性	50歳代	京都府	・緑が多く観光農園もあるため、よく訪れている。栗東トレセンの見学会などがあれば、珍しいので是非参加してみたい。
女性	50歳代	三重県	・自然豊かで過ごしやすい。
女性	50歳代	大阪府	・道の駅に売ってあるパンが美味しかった。
男性	50歳代	京都府	・トレセンの見学がしたい。 ・登山口が分かりにくいので、案内をしてほしい。
女性	40歳代	京都府	・今後も季節の食材を買いに来たい。
男性	40歳代	三重県	・市内のあちこちで馬が見れると良いと思う。
女性	50歳代	京都府	・栗東といえば馬のイメージが強かったが、今回訪れて、キャンプ場などの新たな発見ができた。
女性	60歳代	京都府	・ペット(猫)が2匹いるため、ペット可能な施設を増やしてほしい。

性別	年代	お住まい	市へのご意見・ご要望等
男性	40歳代	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ場が良かったので、また来たい。</li> <li>・トレーニングセンター見学ができるようになったら行きたい。</li> </ul>
男性	60歳代	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土産品や地元の野菜を充実させてほしい。</li> </ul>
男性	50歳代	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドッグラン付きの大型の道の駅があれば、野菜購入や犬連れ、バイクツーリング客確保、土産購入につながると思う。栗東は琵琶湖からの帰り道に寄ることが多いので、気軽に立ち寄れる場所作りが必要だと思う。</li> <li>・歴史、文化のPRも弱く「栗東」と言われてもイメージが浮かばないため、市外の外部のスタッフを入れて、栗東のプランディング、PRを行うべきと思う。</li> </ul>
女性	30歳代	埼玉県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素晴らしい景色だった。</li> </ul>
男性	40歳代	茨城県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディズニーランドのようなレジャーランドを作ってほしい。</li> </ul>
女性	50歳代	神奈川県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金勝寺は再訪したいと思う。</li> </ul>
女性	50歳代	大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅巡りが大好きで、栗東の道の駅も野菜や果物がとても良かった。また、いちじくソフトも美味しかった。</li> </ul>
女性	50歳代	東京都	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの設問で、観光するところがたくさんあると知った。</li> </ul>
女性	70歳以上	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと目立つ観光地があれば良いと思う。</li> </ul>
男性	40歳代	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢的にアクティビティは体力がついていかないので、グルメを充実&amp;紹介してほしい。</li> </ul>
女性	40歳代	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その土地の食事ができるところを、わかりやすくしてほしい。</li> </ul>
女性	40歳代	京都府	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栗東はのどかでとても良い場所だと思った。</li> </ul>

### 3. まとめ

#### (1) 観光入込客数・観光消費額

「栗東市観光振興ビジョン(令和2年3月策定)」では、令和5年度の「観光入込客数」「観光消費額」をKPIとして設定している。令和5年度実績では、「観光入込客数」は86.5%の進捗状況だが、「観光消費額」は175.1%と目標値を大きく上回っている。「観光消費額」が目標値を大きく上回った要因は、市内消費額の上昇(平成29年度:1,341円→令和5年度:2,867円)と観光入込客数の増加である。これは、市内にビジネスホテルや高規格キャンプ場が開業したことで県外在住者などの宿泊客数が大きく増加したこと、金勝の自然環境を活かした高価格帯のアクティビティ施設が複数開業したことなどが影響しているものと考えられる。

「栗東市観光振興ビジョン」のKPI項目とその進捗状況

	平成29年度実績	令和5年度目標	令和5年度実績	達成率
観光入込客数	59万8,700人	120万人	103万8,043人	86.5%
観光消費額	8億300万円	17億円	29億7,594万円	175.1%

※「平成29年度実績」「令和5年度目標」は「栗東市観光振興ビジョン」より

#### (2) 総括

本調査では、チラシを活用したWebアンケート調査および市内4か所での対面アンケート調査を実施した。対面アンケートを実施することで、直接観光客と触れ合うことができ、観光客の生の声をアンケート結果に反映することができた。

観光客の旅行全体に対する意識の変化は、コロナ禍を踏まえて、「アウトドア(キャンプやスポーツなど)を重視」(コロナ前対比:+6.2ポイント)や「体験型を重視」(同:+3.8ポイント)にシフトしつつある。本市では金勝地域の自然環境を活かした高規格キャンプ場やアクティビティ施設が開業しており、観光客のニーズに合致した観光施策の展開が今後も期待できる。

本市は、名神高速道路・栗東ICが市の真ん中にあり、国道1号や国道8号、主要地方道草津守山線などの広域幹線道路が整備されていることより、道路の利便性が非常に高い市であるといえる。本調査においても、「自家用車」を利用した観光客が全体の8割超(81.2%)、「近畿地方」からの観光客に限定すると約9割(89.0%)を占めており、引き続き道路の利便性を活かした観光客誘致に努めるべきと考える。今後は、国道1号や国道8号バイパス等の広域幹線道路の整備が計画されており、交通利便性はさらに高まるものと思われる。

本調査で旅行の目的地を尋ねたところ、「栗東市内」が全体の4分の3(75.4%)を占めた。そのため、多くの観光客は栗東市内の観光地を目的に来訪しており、観光地としての魅力度の高さがうかがえる。観光地の訪問動機は、道の駅では「道路の表示看板」、宿泊施設では「ホームページ」が高い傾向にあるが、それ以外の観光地では「友人・知人からの口コミ」や「チラシやパンフレット」が高い傾向にあり、来訪者の口コミによる評判と観光地の広告宣伝効果が上手く絡み合っていると考える。

本調査で本市への観光に対して充実させてほしいものを尋ねたところ、「土産品の種類」(40.2%)や「土産品の購入場所」(29.2%)といった「土産品」に関する回答が上位を占めた。今後は、官民連携による地元産品を活用した「土産品の開発」はもとより、「土産品の購入場所」についてもさらに充実させる必要があると思われる。

「第二期栗東市観光振興ビジョン」の策定においては、本調査で把握した本市の強みや課題を含めたうえで、本市の観光客のさらなる増加に資する、実行力の高いビジョンが策定されることを期待したい。

以上